

学校の復興とまちづくり

文部科学省、農林水産省、国土交通省

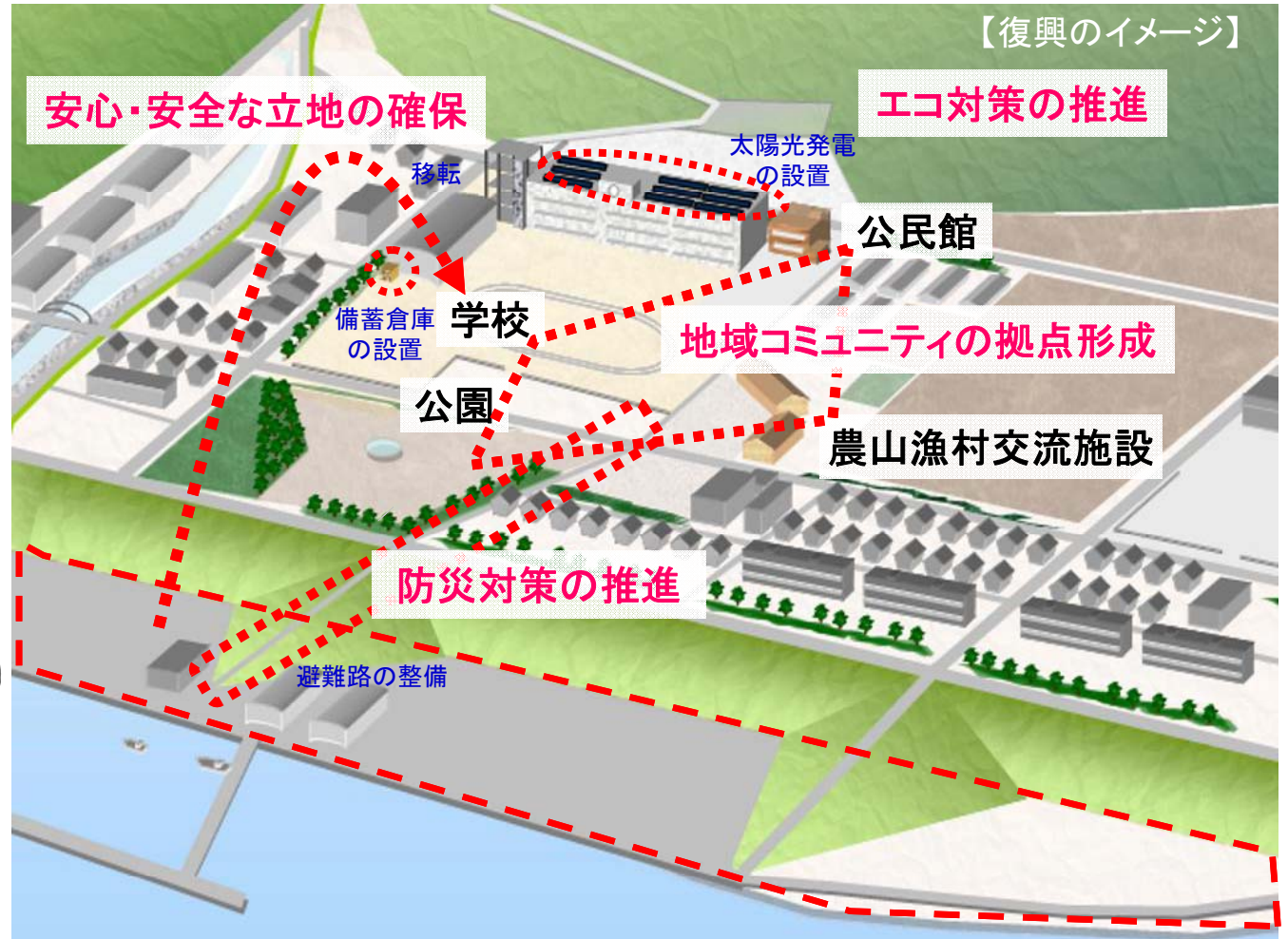
- 3省連携による復興支援 -

学校の復興とまちづくりの連携を推進し、学校の安全・安心な立地、学校と地域との関わりを深化を図るとともに、特に環境への配慮及び防災対策等の観点から、ゼロエネ化・木質化等を推進するエコスクールの整備、地域の防災・避難拠点の整備等を推進するため、文部科学省と農林水産省、国土交通省が連携し、第3次補正予算等を活用して、被災自治体の取組を総合的に支援。

【被災の状況】



【復興のイメージ】



学校の復興に当たっては、以下の観点で学校からまちづくりを牽引

- 地域・学校の安全・安心な立地...
- 地域と学校とのかかわり...
- 学校施設の機能向上(防災拠点、エコ対策)...

3省が連携して総合的に支援

安全・安心な立地の確保

文部科学省、農林水産省、国土交通省

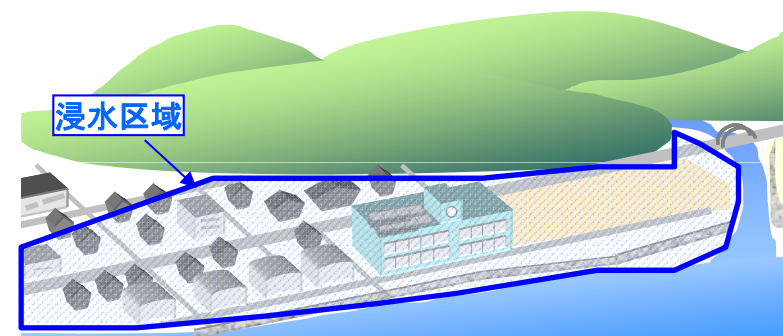
～ 『学校の復興とまちづくり』 ～

被災地の復興に関する検討と連動させながら、学校の安全・安心な立地を確保するため、3省が連携し総合的に支援。

◇ 津波被災地の状況

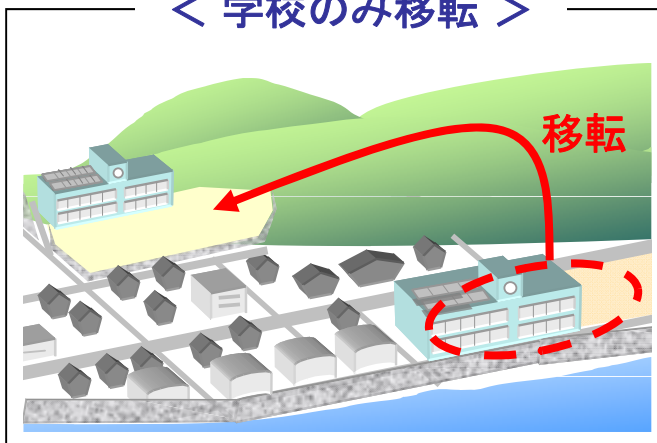
- ・まちの広範囲が津波で浸水し被災
- ・浸水区域の学校は、安全・安心の確保が必要
- ・まちの復興と連携して効果的に実施することが必要

➔ 国による総合的な支援を実施

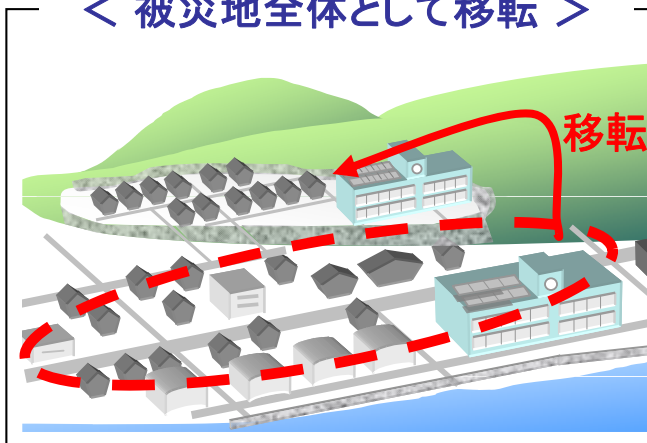


◇ 対応策

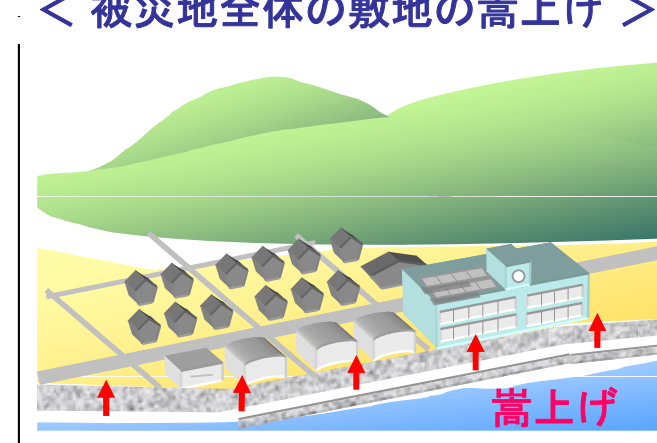
< 学校のみ移転 >



< 被災地全体として移転 >

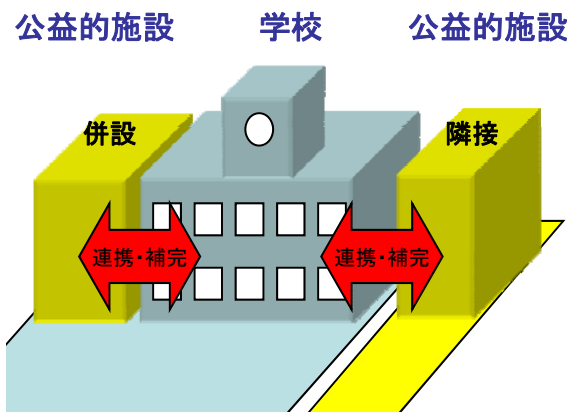


< 被災地全体の敷地の嵩上げ >



学校施設と公益的施設とが相互に連携・機能補完することにより、学校における地域コミュニティの拠点機能を強化するため、3省が連携し、学校施設と公益的施設との複合化を総合的に支援。

複合化のイメージ図



複合化の例

生涯学習の拠点づくり

【例】

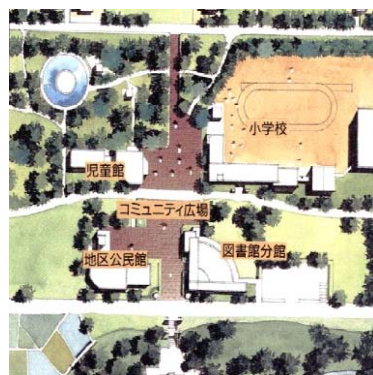
1. 複合施設

- ・公民館、図書館、社会福祉施設等を学校施設の敷地に併設

2. 期待される効果

- ・学校と社会教育・福祉施設等を有機的に組み合わせ、地域の生涯学習の拠点を形成
- ・学校教育においても、併設施設を総合学習等への活用が可能等

イメージ図



地域の防災拠点づくり

【例】

1. 複合施設

- ・公園、避難路等を学校施設に隣接して整備
- ・備蓄倉庫等を学校敷地内に設置

2. 期待される効果

- ・学校の防災機能(備蓄倉庫等)と公園、避難路等を有機的に組み合わせ、地域の防災拠点を形成
- ・地域における防災教育・避難訓練の拠点として活用
- ・平常時においても、校庭と隣接の公園との一体的活用等が可能等

イメージ図



農林水産体験を通じたコミュニティづくり

【例】

1. 複合施設

- ・農山漁村交流施設を学校施設に隣接して整備

2. 期待される効果

- ・高台に移転してきた児童生徒や住民と、農山漁村の方々との交流に貢献
- ・学校教育においても、児童生徒の農林水産体験実習、食育等への活用が可能等

イメージ図



防災機能・エコ対策の強化

文部科学省、農林水産省、国土交通省

～ 『学校の復興とまちづくり』 ～

学校施設の復興に当たって、災害時の拠点となる学校施設の防災機能の強化やエコ対策を図るため、3省が連携し、学校施設における防災施設・設備の整備や省エネ、ゼロ・エネルギー化、木質化等を総合的に支援。

防災機能の強化



貯水槽
(非常用飲料水の確保)



備蓄倉庫



自家発電設備



避難施設・避難路
(安全な避難の確保)

地域の総合的な 防災力向上にも貢献

防災施設・設備を防災教育等に活用することにより、ハード、ソフト両面からなる地域の総合的な防災力向上にも貢献

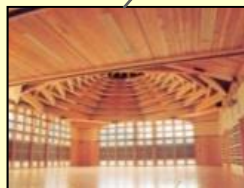
エコ対策の推進



木質バイオマスエネルギー

木育の推進にも貢献

木材等を活用し、学校施設に温かみと潤いを持たせることにより、木育の推進にも貢献



木材利用
(木造化、内装木質化)



屋上緑化



トップライトによる
自然光利用



太陽光発電



外壁等の省エネ
性能高度化

ゼロ・エネルギー化 の推進にも貢献

省エネ性能の高度化、再生可能エネルギーの利用等により、学校におけるゼロ・エネルギー化※の推進にも貢献

※年間で一次エネルギー消費量を正味(ネット)でゼロとなるよう目指す取組。学校のゼロ・エネルギー化を推進する委員会を文部科学省・国土交通省で共同で設置し、推進を図る予定。

学校の復興とまちづくり

- 3省連携による復興支援 -

参考資料

